

一般社団法人52Hz 役員名簿(2024年10月1日現在)

役職	氏名	所属・略歴
代表理事・社員	梅澤 凌我	52Hz発起人で、総フォロワー1万人超のトップ海外進学インフルエンサー。日本の公立高校から初めて世界最先端のミネルバ大学(WURI「世界で最も革新的な大学ランキング」3年連続首位)に進学し、経営学部を卒業して情報通信サービス大手に入社。大学在学時より白馬インターナショナルスクールの設立などに携わったほか、日本全国の中学・高校70校以上にて講演・ワークショップなどを開催し、グローバルな進路選択に関する認知拡大に取り組む。毎日新聞やNHKなどメディア掲載実績多数。
理事	黒岩 芽生	シドニー大学(QS世界大学ランキング18位)にて人事学・社会学を専攻。高校在学中にメンタルヘルスの不調を経験して通信制高校に転校したことから、アイデンティティ形成や多様性理解に興味を持ち、国際支援NPOにてメディア発信などに携わる一方で、ジェンダー領域でラジオ番組を設立。52Hzではコミュニティ・マネージャーとして活動中。
理事・社員	小島 輝	モナッシュ大学マレーシア校(QS世界大学ランキング37位)でコンピューターサイエンス専攻。高校時代はStanford e-Japanやトビタテ留学JAPAN、学生団体創設など課外活動をしながら、全国優勝経験もあるサッカー部に所属し、生徒会長も務めるなど文武両道に活動。大学ではトップレベルの成績を維持しながらサッカー部に所属し、マレーシアのカレッジ対抗戦で2位、得点王と大会MVPに輝く一方、自身が留学なし・塾なしで金銭的・家庭的な逆境を乗り越えた経験から、貧困と教育水準の相関を打ち破るために52Hzの創設に関わり、現在は広報責任者として活動中。
理事	谷津 凜勇	カリフォルニア大学パークレー校(THE世界大学ランキング8位)にて教育科学を専攻。東大寺学園中高を卒業後、東京大学(文科三類)に入学(現在休学中)したのち、笹川平和財団スカラシップ1期生として渡米。高校在学中に読書教育NPOを創業し、単著論文が第66回全国学芸サイエンスコンクールで文部科学大臣賞を受賞。大学ではNPO法人カタリバなど複数の教育NPO・スタートアップに参画し、中高生のべ1000人の教育支援に携わり、教育改革の国際会議 Education 2.0 Conferenceにて Young Leadership Award を受賞。52Hzでは教育コンサルタントとして、伴走支援プログラム「52Hz Accelerator」の開発・運営を統括。
理事・社員	富田 真源	高校卒業後、大学に進学せずギャップイヤーを選択。高校在学中にカナダ留学などを経験し、フィリピン留学プログラムの法人営業などを担当しながら、高校3年次には独学で英検1級を取得した。52Hzに創業初期から参画しており、クラウドファンディングを主導して220万円を獲得し、現在はコミュニティ・マネージャーとして活動中。